



食協ウチナー沖縄

Vol. **11**

発行：一般社団法人沖縄県食品衛生協会 〒901-2111 沖縄県浦添市経塚720番地
TEL.(098)871-1523 ホームページアドレス：<http://www.oki-syokyo.or.jp>
メールアドレス：syokukyo@circus.ocn.ne.jp

2016年10月



写真提供/OCVB

表紙の写真：世界遺産 今帰仁城跡(2000年12月に世界遺産登録)

CONTENTS

- ◆ごあいさつ(会長・佐久本 武) 2P
(那覇市保健所生活衛生課課長 岸本 敦)
- ◆各種講習会 3P
- ◆各支部活動(南支部) 4P
- ◆ // (中部支部)
- ◆ // (宮古支部) 5P
- ◆ // (那覇支部)
- ◆各支部活動(北部支部) 6P
- ◆ // (八重山支部)
- ◆HACCP について 7P
- ◆平成27年度厚生労働大臣表彰・
(公社)日本食品衛生協会会長表彰・
食品衛生指導員理事長表彰・
厚生労働省医薬食品局食品安全部長表彰 8P

会長あいさつ

一般社団法人沖縄県食品衛生協会

会長 佐久本 武



このたび、一般社団法人
沖縄県食品衛生協会会長

に就任いたしました佐久本武です。
前任の具志堅会長および皆様が作り上げてきた沖縄県食品衛生協会の伝統を守りつつ、食品衛生思想の更なる普及を目指し

て、微力ながら専心努力いたす所存でございます。
さて、沖縄県では現在、大型クルーズ船の誘致や様々なイベント等の開催等、関係各位のご尽力により順調に入域観光客が増加しており700万人を超える勢いです。まさに観光県として、大きな発展を遂げている沖縄ですが、その中でもとても重要な観光資源である「食」の重要性はますます高まっています。また、オリンピック開催の2020年を目前

にすべての食品事業者に対して国際標準規格であるHACCPの導入が予定されています。
このような大きな変化が起きている状況の中、基本に立ち返り「食の安全・安心食中毒ゼロ」の理念のもと、私達、食品衛生協会 の役割は更に重要性を増しています。
今年度も指導員活動の更なる活性化、北部・中部・那覇・南・宮古・八重山の各支部の地域に応じた活動を促進するとともに、

各支部が互いに積極的な交流を行って、技術交流・情報交換を行っていくことで、沖縄県全体が一丸となって「明るく楽しい食協活動」を通して観光立県沖縄を実現すべく、皆で協力していきましょう。
沖縄県食品衛生協会の益々の発展のため、皆様方の格別のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ごあいさつ

那覇市保健所生活衛生課課長

岸本 敦



はいさい、ぐすーよー、ちゅーうがなびら。

沖縄県食品衛生協会は、昭和五十八年三月の設立を機にその後六支部が順次設立されて以来、今日まで沖縄県民の食の安全・安心・信頼を目指して各種事業の普及・推進を図っておられますことに敬意を表すとともに

感謝申し上げます。
食品については、世界的な規模で流通していること、また、消費者の健康意識の高まりなどによって、安全性に高い関心を示していることから、食の安全・安心の確保は食品関係事業者の責務となっております。
他方、食品の衛生管理においては、HACCP（ハサップ）制度に基づき、原材料から製品までの工程管理によって効果的に確実に実施されるよ

う普及推進を図っていく必要があります。同制度導入に向けては、貴協会の力強いご協力により、国及び先進県等から講師を招聘して勉強会を開催するなど取り組みを強化しているところです。
那覇市保健所におきましては、平成二十五年度の中核市移行に伴い、開所して三年が経過したところで、沖縄県のサポートもあり、地域により密着した監視指導を行っていると

が、日々、食品衛生の原点を踏まえ、食の安全安心の砦として、皆様の健康で快適な生活を目指して業務に取り組んでいく所存であります。
新会長の佐久本武氏を筆頭に会員の皆様に対し、あらためまして、本市の食品衛生行政へのご理解とご協力を賜りますよう、ゆたさるぐとううにげーさびら。

食鳥処理衛生管理者登録講習会開催

平成28年1月20日・26日・27日の3日間、沖縄県総合福祉センターにおいて、食鳥処理衛生管理者登録講習会が開催されました。受講者は、公衆衛生学概論、食鳥肉衛生学、家きん解剖・生理学、食鳥検査関係法令、家きん疾病学、関連法令の6科目について講義を受け38名が修了いたしました。



▲講師：高木祐司氏



▲講師：竹内 瞳氏



▲講師：佐久川さつき氏



▲講師：上原匡人氏

ふぐ取扱者講習会が8月31日に沖縄県総合福祉センターにおいて開催されました。ふぐ類（ふぐ、ハリセンボン）を取り扱う営業者を対象にふぐ取扱者講習会を開催し、受講者64名が修了いたしました。ふぐ取扱者講習会を修了し、調理師免許の資格を有し、ふぐ処理業務に2年以上従事した者がふぐ処理技術認定の申し込みが可能となります。



▲講師：松山義広氏



▲内間副会長

2月24日に中部保健所において「食の安心・安全・五つ星事業」説明会が開催されました。講師は公益社団法人日本食品衛生協会総務部課長代理の松山義広様をお招きしました。五つ星事業の内容や実施方法等の説明があり今後の普及推進に取り組むこととなった。現在、日食協より中部支部、南支部、八重山支部、那覇支部が「食の安心・安全・五つ星事業」の承認を受け取り組まれています。「食の安心・安全・五つ星事業」判定担当指導員養成講習会を受講し、判定指導員が随時参加申請した施設を判定することが出来るようになりました。多くの食品等事業者の皆さまにご参加いただき、消費者の皆さまにはお店を選ぶにあたっての目安としていただけるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。



各支部活動レポ

南支部

食品衛生巡回指導

6月8日に行われた「糸満ハーレー」を皮切りに、「浦添でだこ祭り」「与那原まつり」「豊見城まつり」など、南部地域で開催される各祭り会場に出店している屋台の巡回指導を実施しました。

今年も保健所監視員と合同で巡回指導もあり、指導員にとって大変勉強になった巡回指導でした。



▲与那原まつりでの巡回の様子



▲糸満ハーレーでの巡回の様子

中部支部

平成二八年度食品衛生月間



▲伊禮王紀夫中部保健所長による挨拶

8月1日から全国一斉に食品衛生月間が始まり、食品衛生協会中部支部においても8月2日、イオンモール沖縄ライカム一階の水槽前広場で、伊禮王紀夫中部保健所

長挨拶を皮切りに食品衛生月間セレモニーがスタートしました。

式は食品衛生協会 内間秀太郎支部長の挨拶と続き、セレモニーでは幼児児童の皆様による演舞が披露され、こころ保育園、アリス幼稚園、やまびこ響き学童クラブの順で会場を盛り上げました。会場内は水槽前その他、吹き抜けの各階フロアーからも多くの方々が観覧され、食品衛生月間の浸透に大いに貢献されたと思われます。また演舞終了後には中部支部指導員の稲福栄子さんから子供達や観覧されていた皆様に向け、食品衛生についての講演も行われました。

最後に衛生月間にご協力頂いた各幼稚園、保育園、学童クラブへ食品衛生協会中部支部から感謝状と副賞が贈られました。指導員の中からは衛生月間を年々大きくしたいとの発言もあり、心強く感じられました。

8月1日から全国一斉に食品衛生月間が始まり、食品衛生協会中部支部においても8月2日、イオンモール沖縄ライカム一階の水



▲こころ保育園



▲アリス幼稚園



▲やまびこ響き学童クラブ

宮古支部

手洗いマイスター活躍!!

「手洗い」の勉強会

「手洗いについて」宮古保健所の職員勉強会に講師依頼を受け、手洗いマイスターの砂川靖夫氏（当支部長）が行いました。

保健所医師による手洗いのルールや重要性の講話のあと、手洗いの実践として、手洗い方法や手洗いの注意点などのDVDを活用し説明後、実際に手を洗いどれくらい洗い残りがあるか手洗いチェックカードで確認しました。爪や手首など洗い残しがあることに気が付き、丁寧に洗う大切さを再認識することができ、大変勉強になったとの感想がありました。



▲手洗いチェッカーを使用し、手洗いの説明をする砂川氏（中央）と聞き入る職員

成果物公開セミナー

宮古島地域雇用創造協議会主催の成果物公開セミナーに「食品衛生について」の講師派遣の依頼を受け、手洗いマイスターの前川勝信氏が講師を務めることになりました。食品衛生協会の概要や食品衛生指導員制度について、また手洗いの重要性やHACCPについて幅広く食品衛生全般の講話をしました。受講者からは、これからは意識して手洗いをしっかりと行っていきたいという声をいただきました。

今後手洗いマイスターが地域において手洗い指導の中核として活動することが期待されます。



▲成果物公開セミナーの様子

那覇支部

沖縄県食品衛生協会 那覇支部 通常総会

平成28年5月24日、(一社) 沖縄県食品衛生協会那覇支部（会員数3,568名）の通常総会が、ホテルサンパレス球陽館にて開催されました。表彰式では食品衛生功勞者に、石川敬士氏、金城徹氏、赤嶺朋絵氏、福里恭子氏の計4名が受賞となりました。また今年4月に発生した熊本地震に対する「災

害義援金箱」を総会会場に設置したところ、34,282円の義援金が集まりました。よって平成28年8月8日付けで、17,141円を熊本県食品衛生協会へ、17,141円を大分県食品衛生協会へ送金致しました。ご協力ありがとうございました。



北部支部

食品衛生講習会

(伊是名・伊平屋)離島出張講習会開催される

去った、6月20日(月)伊是名村産業振興センターにおいて、午後3時より平成28年度食品衛生講習会を北部保健所と共催し、受講者は24人でした。

又、7月5日(火)伊平屋村産業支援センターにおいて、午後6時30分より共催され、受講者は、25人でした。当日は、北部保健所の食品衛生監視員・上原えりなさん、地元の津田隆一指導員・東江章指導員の3人で巡回指導及び施設検査を実施しました。上原監視員の指導の下、巡回指導ポイントや施設検査の方法等を習得する事ができました。

この出張講習会は、平成元年より伊是名村商工会からの要請を受けて、北部保健所・食協北部支部・商工会共催により毎年行われ、今年で28年間行われ、食協会員に喜ばれて、支部会員サービスの柱になっている事業で、今後も継続的に会員サービスの向上に努めます。

平成28年度食品衛生月間・手洗い教室開催される。

平成28年8月26日(金)イオン名護店で北部保健所・(一財)沖縄県環境科学センター・(株)サラヤ・ベスト電器イオン名護店さんのご協力のもと、「正しい手洗い教室」を開催致しました。

今年も天候急変で集中豪雨の悪天候の中、無事開催する事が出来ました。あい保育園の園児やイオン名護店ご来店者の皆様に参加いただき、「正しい手洗い教室」は盛会のうちに終わることが出来ました。参加者は約70名でした。今年も、北部保健所・食品衛生監視員によるイオン名護店内の巡回指導がありました。

又、手洗い終了後、指導員による名護市街地の夜間巡回指導も行われ、食中毒予防の注意喚起・食品衛生思想の普及に努めました。

八重山支部

第三四回通常総会

昨年5月に第6代支部長に就任し、早一年がたち食品衛生講習会の内容充実をはかり、更なる自主管理体制の確保に尚一層の努力をしていくと決意表明!!

食品衛生月間

8月5日出発式にて、食中毒防止呼び掛け
ミス八重山「星の砂」の新里諒さんに一日食品衛生監視員を委嘱し食の安全を呼び掛けた。



▲支部功労者表彰



▲支部優良施設表彰

全国表彰



▲日本食品衛生協会から表彰を受けた中央 左から会長表彰の浦崎英樹さん 右理事長表彰の横目藤洋さん 八重山保健所所長室にて



▲大型店立入り検査



▲食品衛生月間出発式



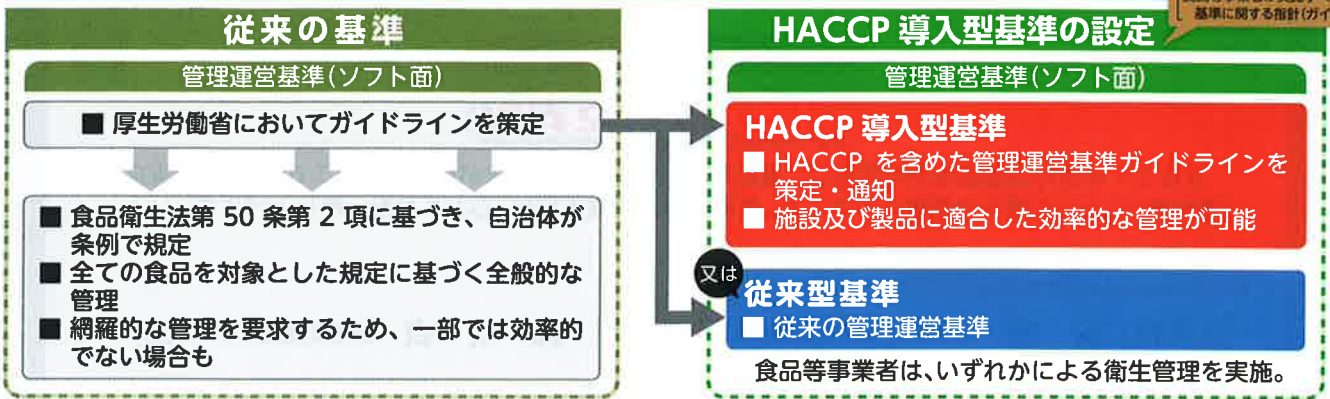
▲手洗いチェッカーを使い洗い残しの確認



▲やしの実保育園の保育士のみなさん手洗い指導を受ける

HACCPによる衛生管理の基準の設定 (食品一般)

平成26年5月12日改訂
食品等事業者が実施すべき管理運営
基準に関する指針(ガイドライン)



HACCP導入型基準と従来型基準との比較

II 危害分析・重要管理点方式によらない場合
第2 6 食品等の取扱い(抜粋)
 (5) 食品の製造、加工又は調理において、病原微生物その他の微生物及びそれらの毒素が、完全に又は安全な量まで死滅又は除去されていること。
 (7) 特に食品衛生に影響があると考えられる次の工程の管理に、十分配慮すること。
 ①冷却 ②加熱 ③乾燥 ④添加物の使用
 ⑤真空調理又はガス置換包装 ⑥放射線照射
 (12) 原材料及び製品について自主検査を行い、規格基準等への適合性を確認し、その結果を記録するよう努めること。

全ての食品を対象とした規定に基づく全般的な管理

網羅的な管理で非効率

I 危害分析・重要管理点方式による場合
第2 6 食品等の取扱い(HACCPの7原則を明記)
 (原則1) 危害要因分析の実施
 (原則2) 重要管理点の決定
 (原則3) 管理基準(許容限界)の設定
 (原則4) 重要管理点をモニタリングするシステムの設定
 (原則5) 重要管理点における管理が逸脱した時に取るべき是正措置の設定
 (原則6) HACCP手法が効果的に機能していることを確認するための検証手順の設定
 (原則7) 文書化及び記録保管の設定

自ら危害分析を実施し、重要管理点を重点的に管理

施設及び製品に適合した効率的な対応が可能

HACCP勉強会



▲講師:齋藤恵子氏



▲第1回HACCP勉強会の様子



▲質問に答える講師の通山志保氏、重永恭典氏



▲第2回HACCP勉強会の様子

HACCP義務化が話題となる中、沖縄県でもHACCP導入型施設基準が条例改正により導入されました。HACCP導入型基準への沖縄県内での理解がまだまだ進んでおらずHACCP導入型基準の普及推進のため、HACCP勉強会を開催することとなった。

第1回HACCP勉強会は平成28年6月30日に沖縄県立博物館・美術館講堂で開催されました。厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部監視安全課 水産安全係長の齋藤恵子様が「我が国におけるHACCP導入の普及推進の取組について」講演して下さいました。143名の食品関連事業者や食品衛生監視員の方々の参加があり関心の高さが伺えました。

第2回HACCP勉強会は、9月14日に沖縄県立博物館・美術館講堂で開催され、86名の参加がありました。第2回目は、「北海道HACCP導入の普及推進の取組について」十勝総合振興局保健環境部保健行政室生活衛生課(帯広保健所)技術主幹の通山志保様が講演し、次に「札幌市におけるHACCP導入普及推進の取組について」札幌市保健所食の安全推進課食品安全対策担当係長の重永恭典様が講演して下さいました。

第3回HACCP勉強会は、対象都道府県におけるHACCP地域実証事業の実施事例を予定しています。

平成27年度

厚生労働大臣表彰

平成27年度の食品衛生功労者並びに食品衛生優良施設の表彰式が平成27年10月23日、東京都「明治座」において盛大に開催されました。受賞された皆様方には、心よりお祝い申し上げます。

食品衛生功労者

與那嶺 安 雄 菓子製造業(中部支部) 張 陳 雪 貞 飲食店営業(那覇支部)

(公社)日本食品衛生協会会長表彰**食品衛生功労者**

兼 島 兼 盛 そうざい製造業(中部支部) 浦 崎 英 樹 そうざい製造業(八重山支部)
宮 城 健 食品製造業(南支部)

食品衛生優良施設

ワールドグルメバイキング アレッタ ホテルロコアナハ店
株式会社 りゅうせき 代表取締役社長 當 銘 春 夫(飲食店営業)

食品衛生行政担当者

岸 本 敦 那覇市保健所 玉 城 正 幸 中央食肉衛生検査所
長 嶺 ゆり 中央食肉衛生検査所

(公社)日本食品衛生指導員理事長表彰

10月22日東京都「ヤクルトホール」で開催された食品衛生指導員全国大会において表彰式が行われ、次の方が受賞されました。

食品衛生指導員

横 目 藤 洋 飲食店営業(八重山支部) 高江洲 邦 子 飲食店営業(中部支部)
中 山 一 飲食店営業(那覇支部) 玉 城 忠 次 飲食店営業(那覇支部)
野 村 安 志 飲食店営業(宮古支部)

厚生労働省医薬食品局食品安全全部長表彰

平成27年6月11日、福岡市民会館で開催された第56回(公社)日本食品衛生協会九州ブロック大会において、平成27年度厚生労働省医薬食品局食品安全全部長表彰が行われ、次の方が受賞されました。

食品衛生功労者

富 岡 政 春 飲食店営業(中部支部) 大 城 幸 哉 飲食店営業(南支部)